

ひの  
議会だより

No. 140

令和6年8月

発行/鳥取県日野町議会



日野に生きる  
アユ釣り名人

瀬田匡志さん

6月定例会・一般会計補正予算・条例改正	P2~4
4月臨時会・一般会計補正予算等（専決処分）	P4
出かける議会	P5
日野町ささえ愛コンビニプロジェクト	P6
常任委員会報告書	P7
一般質問(6人)・6月定例会提出意見書	P8~11
取材記事シリーズ【日野に生きる】	P12

## 令和6年度 一般会計補正予算

4,901万円を増額し  
総額 37億5,331万円に

(※表示額は万円として千円以下四捨五入しています。)

### 主な事業

#### 定額減税に伴う調整給付事業

3785万円

定額減税に伴い、住民税の減税額が住民税の所得割を上回る者、所得税の減税額が令和6年度推計所得税額を上回る者について調整給付を行う。

#### 新型コロナウイルス接種事業

1387万円

秋冬に行われる新型コロナウイルスワクチン接種を行うための費用。

(接種対象)：65歳以上、60歳から64歳までの一定の基礎疾患を有する者。  
自己負担額 2000円



#### 特定不妊治療助成金の拡充

100万円

全額自己診療で実施された特定不妊治療について経済的負担の軽減を図る観点から、治療に要する費用の一部助成について助成額を拡充する。



#### 日野学園防火シャッター改修工事

396万円

日野学園の管理教室棟の防火シャッターが老朽化により動作不良を起こしているため改修工事を行う。(防火シャッター6箇所)

### 質疑

議員 コロナワクチン接種負担額2000円の根拠と使用ワクチンの種類は？

### 陳情

地方財政の充実・強化を求める陳情

総務経済常任委員会へ付託  
令和6年5月28日受理

提出者

自治労鳥取県本部

執行委員長 三浦敏樹

日野町職員労働組合

執行委員長 小谷 勉

ゆたかな学びの実現・教職員定数改善を図るための、2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情

資料配付

令和6年5月21日受理

提出者

鳥取県教職員組合西部支部

支部長 内田浩文

風力発電建設反対の陳情

再生可能エネルギー調査

特別委員会へ付託

令和6年5月31日受理

提出者

株式会社優栽

代表取締役 松本洋一

日野町の豊かな自然と文化を未来につなぐ会

代表 瀬野美恵子

米子市 金谷 崇 氏

課長 国の補助が入って実質の負担額が7000円とになります。普段の医療費が概ね3割負担という事で、今回2000円に決定しました。

マイナンバーカードと健康保険証の一本化に伴うシステム改修 216万円

#### 介護保険特別会計補正額

23万円

主治医意見書等データ集計および分析業務

#### 債務負担行為

##### 世帯向け住宅建設事業

(令和6年度から令和7年度まで)

1億8700万円



#### 人事案件

##### 日野町教育委員会委員の任命

松本 智子 氏

(令和6年8月1日～令和10年7月31日までの4年間)

#### 条例改正

##### 改正の主なもの

鳥取県後期高齢者医療広域連合規約の変更に係る協議  
令和5年12月27日に公布された政令改正により、現行の被保険者証が12月2日以降は発行されなくなることに伴い、「被保険者証」に関する所要の改正を行う。

#### 特別会計補正予算

国民健康保険特別会計補正額  
230万円

#### 再生可能エネルギー調査特別委員会を設置

地方自治法第109条及び日野町議会委員会条例第5条の規定により、再生可能エネルギー調査特別委員会を設置しました。

特別委員会の構成

議員全員10名

調査事件

鳥取西部風力発電事業計画をはじめとする再生可能エネルギーの調査・研究

特別委員会の活動

風力発電、太陽光発電などの推進により、取り沙汰される問題を取り上げ、課題について協議する。

### 賛成討論

なし

### 反対討論

私は反対の立場で討論させていただきます。  
まだまだトラブルは多岐に及んでいます。個人情報情報の漏洩という重大な問題も起きています。高齢者が混乱するようなくとは協議するまでもなく直ちに辞めて現行の健康保険証を存続させるべきです。



#### 日野町議会委員会条例の一部改正

委員会へのオンラインでの参加理由を育児、介護、その他の理由においても可能とする改正を行う。

併せてこれまでの書面等を前提とされた委員会報告をオンライン化可能とする改正を行う。

#### 日野町議会会議規則の一部改正

議会及び委員会が行う各種通知と手続き書類のオンライン化、請願、意見書の送付、議案、会議録等のオンライン化を可能とする改正を行う。また、議場への携行品についての整理を行う。



鳥取市内山頂の風力発電風車

**採 決 表**

議案	件名	小林良泰	小河久人	坪倉敏	中山法貴	梅林智子	金川守仁	松本利秋	安達幸博	竹永明文	採決
第39号	日野町特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第40号	鳥取県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
第41号	日野町過疎地域持続的発展計画の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第42号	令和6年度日野町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第43号	令和6年度日野町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第44号	令和6年度日野町介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第45号	再生可能エネルギー調査特別委員会の設置	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第46号	令和6年度日野町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第47号	日野町教育委員会委員の任命	賛成多数									同意
第48号	日野町議会委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第49号	日野町議会会議規則の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書第1号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
意見書第2号	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書の提出	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

**臨時会 4月30日開催**

**一般会計 総額 40億7,356万円に**

（※表示額は万円として千円以下四捨五入しています。）

**その他の議案**

**日野町税条例の一部改正**

- ① 定額減税により、個人住民税を改正するもの。
- ② 令和6年能登半島地震災害の被災者に係る個人住民税の特別措置。
- ③ 職権による減免を可能とする規定の追加。
- ④ その他対応する法令、規定の改正に伴う既定の整備。

**日野町国民健康保険条例の一部改正**

- ① 国民健康保険税の課税限度額の引き上げ。
- ② 国民健康保険税の減額の対象となる所得基準の引き上げ。

5 割軽減基準額 43万円  
+ 29万円 × 被保険者数 ↓  
43万円 + 29万円 × 被保険者数  
2 割軽減基準額 43万円  
+ 53万円 × 被保険者数  
↓ 43万円 + 54万円 × 被保険者数

**財産（動産）の取得**

8 級除雪ドーザー1台の購入



**採 決**

本会議において、専決処分及び、条例改正すべての議案は賛成多数で可決しました。

**多くの意見を頂く  
— 出かける議会 —**

日野町議会「出かける議会」を3月28日、黒坂地区連合区会を対象に開催しました。当日頂きましたご意見について町長以下担当者とも協議した結果について回答致します。

**意見** 「リバーサイドひの」の宿泊予約を入れたら、食事が無いと言われた。また法事の食事や、送

迎の復活について。

**回答** 宿泊については、素泊りや食事つきが選べるようになってきている。予約プランの確認を事業者に伝えました。また、送迎については車両と運転手の確保が難しく対応できないとのことでした。（健康づくりについては、町で無料の送迎バスを運行することになった。）



日野町唯一の宿泊施設

**意見** 旧黒坂小学校に、社会福祉協議会と支所公民館を集約する話を聞いたが、地区の避難所や黒坂の拠点に利用しているの残してもらいたい。  
**回答** 社会福祉協議会は機能の一部移転の流れ（移転済み）。公民館は国の補助で耐震補強しており、すぐの移転はない。自立セン



旧黒坂小学校 利活用が進む

ターも動かさない方向。  
**意見** 出かける議会は小集落か、自治会単位で開催して欲しい。  
**回答** 今回は連合区会でさせていただきます。今後は希望があれば小集落で開催もいたします。

**意見** 3月議会で当初予算が議題に上がったと思うが町の財政状況の把握は。  
**回答** 基金残高も増え財政の危機にはないと把握している。過疎債等を利用して事業を進めている。

**意見** 黒坂地区は城下町で寺も多い、鶴の池や滝山など観光資源で町外から来てもらえないか。  
**回答** 議会としては具体的な考えは持ち合わせていな

**意見** 人口減少に議員は何か考えているか。  
**回答** 若者定住策に世帯向け住宅の建設など進めている。引き続き執行部に意見を言いたい。

居以外の修繕補助は要件があり難しく進めにくい。利用希望があれば企画政策課へご相談下さい。

**意見** 補助金を出して県外から高校に入学しているが、生徒は卒業後どうなっているのか。  
**回答** 詳しいことはわからないが、それを見越した活動をしていることを理解いただきたい。卒業生が町内で就職した事例もある。

**意見** 議員は林業に対しどう考えておられるか。農業だけでなく林業も基幹産業である。  
**回答** 森林環境譲与税が付されるが林道の災害復旧などにしか使われていない。林業予算どう使うかを提案したい。林業が詳しくわかる人が少ない。執行部と人材育成をしていく。

**意見** 黒坂地区は城下町で寺も多い、鶴の池や滝山など観光資源で町外から来てもらえないか。  
**回答** 議会としては具体的な考えは持ち合わせていな

# 日野町ささえ愛

## コンビニプロジェクト

この事業は、安達商事黒坂店が閉店されたことを受けて、移動販売事業及び高齢者見守り住民福祉事業の両方面から検討され、同年10月1日から「合同会社ひまわり」にこの事業を委託した。

その主な契約内容は、  
一、年間業務委託料1316万円。（移動販売業務及び見守り活動経費1110万円、店舗運営管理費206万円）  
二、事業運営貸付金2000万円を無利子で貸し付ける。  
三、移動販売は、基本的に地区毎週2回の現状を守る。

以上の様な条件で新規参入者が決定し、10月1日事業継続がなされた。本件は自動車等移動手段のない方の救済と、移動販売車で地域を巡回するコミュニティ形成による地域の見守りに

重点をおいた町内全域に及ぶ社会福祉事業であり、町は町民生活維持に相当踏み込んだ介入をしました。

### 業務実績

『令和5年4月実績』  
訪問エリア日野町内全48集落中40集落、訪問回数（週2回）延べ1234回、販売品目450品目、暮らしの支援サービス（御用聞き）8回  
『令和6年4月実績』  
訪問集落43集落（三栗・貝原・下榎追加）訪問回数（週2回）延べ1258回、暮しの支援サービス（御用聞き）11回

### 全員協議会での質疑（協議）

今回協議した内容は継承以前から隣町の一地域に移動販売をしていた実情が次第に拡大し、本来の町内移動販売及び見守り業務影響についての検証です。

議員  
町民からの意見として「今まで週2回訪問していたが、隣町に行かなければならないので、週1回になる」と言われた。

議員  
隣町への移動販売ルート計画を、また行程表があれば確認したい。

執行部  
日野町内全域の訪問行程表がマップ化されており提出する。また、この行程表が正しく行われていることは、事業者を確認している。

議員  
隣町での営業活動はいつ頃からなされていたか。

執行部  
一部地域は前事業者から引継いだ地域を巡回。新たな地域は、令和6年4月から毎週金曜日、阿毘縁・山上・多里地区を運行していると聞いている。

議員  
移動販売車両は町の支援を受けて購入しているが、車両の使用料はどうなっているのか、委託契約の履行はきちんとなされているか、サービス低下はないか。

執行部  
車両使用料は、町外へ出た営業について車両借上げ料として、1km25円をいただいている。

以上の様な質疑応答が行われ、今回は以下の要点について提言した。  
「合同会社ひまわり」は日野町との委託契約を遵守し、本町のサービス低下が発生しないよう事業を行うこと。又町と事業主は情報共有を徹底すること。



高齢者に喜ばれている移動販売

### 総務経済常任委員会 活動報告

#### テレビ番組制作会社を視察

総務経済常任委員会は、4月15日「チャンネルひの」の委託先、サテライトコミュニケーションズネットワークと、（株）中海テレビ放送を尋ね、番組製作に関する概要説明を両社役員から受けました。

チャンネルひの放送の仕組みは、議会中継や、簡易スタジオ、取材収録した映像等をもとに編集製作します。できた番組は専用光ケ



週刊ひのニュース番組打ち合せ

後はタワーヤード（架線）等の搬出方法も話題になりました。つづいて、津地の大谷山を視察。面積は111畝の団地ですが、人工林が106畝、天然林は僅か5畝ではぼスギ・ヒノキの純林で、林齢も平均62年生と壮年の林で傾

ーブルで中海テレビに送られ、中海CATV網で日野町の各家庭に送られます。

当日は、週刊ひのニュースのスタジオ設備等の見学をしました。

#### 町有林の勉強会

6月27日は町有林の行政視察を行いました。金持に所在する朝刈町有林は全面積219畝で人工林139畝、天然林80畝の広大な山林です。林道も整備され6年度の間伐事業も計画されていますが、急峻で細かい作業道網が確保しづらく今



朝刈町有林の視察

斜もやや緩く林道網も7800mと整備され、平成26年頃から森林整備計画に基づき、間伐が継続的に行われていました。

近年では間伐収入の面積当たりの収益も伸びてきており、適正な森林整備がなされていました。

当日は産業振興課長以下役場から担当者3名、また森林組合からも組合長と専門職員にご同行頂き具体的な森林施策について説明を受けました。

### 教育民生常任委員会 活動報告

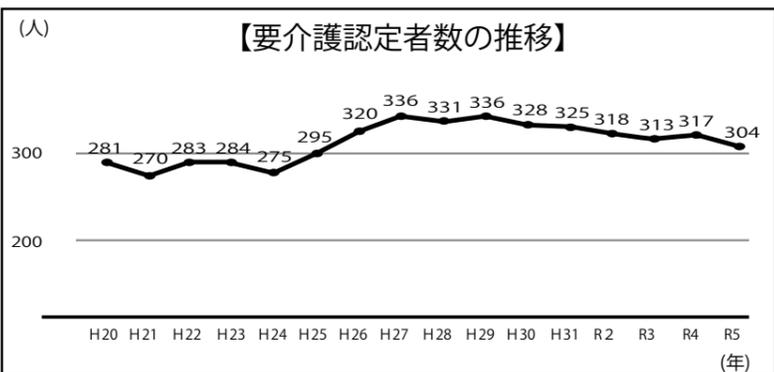
#### 目標男性80歳女性85歳 目指せ健康寿命

今年度は、健康に関する各種計画見直しの年です。介護保険事業計画（高齢者福祉計画）国民健康保険データーヘルス計画（特定健康診査等実施計画）障がい者プラン（障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画）

教育民生常任委員会で、これらの改正点について、担当課より説明を受け、意見交換致しました。3年に一度の見直しでどこが変わったのでしょうか。これら計画に沿って、事業が進められていくのです

が、誰もが元気で活躍できるまちづくりを推進していきます。国民健康保険事業計画では現在の算定方法は、いわゆる4方式です。

1所得割（40%）・2均等割（35%）・3平等割（15%）に、4資産割（10%）が足されて算定されています。



持ち家の年金生活者や低所得者にとって、負担になる保険税の算定は、早く1・2・3の3方式で行われるように、提言を行いましたと考えています。

すでに県内各市と岩美、八頭、若桜、智頭、琴浦、南部、大山の各町は3方式に移行しています。

# 日野町議会6月定例会

## 一般質問テーマ

- 松本 利秋 元気で長生きできるまちづくり～高齢者対策～
- 安達 幸博 農業振興
- 坪倉 敏 役場職員の確保と日野学園複式授業
- 小河 久人 補聴器購入制度と奨学金制度
- 梅林 智子 風力発電事業
- 中山 法貴 日野高校の存続に向けた支援と日野学園の今後の整備計画

……ご案内……

チャンネルひので、議会中継をご覧いただけます。  
議員名下のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問動画が視聴できます。



松本 利秋議員



### 元気で長生きできる「まちづくり」を

議員 私たちは、一生を元気で長生きしたいと願って生活しています。ところが最近、新聞やテレビなどでショッキングな報道がなされています。それは、町の消滅、高齢者の認知症などです。

少子高齢化、人口減少の最先端を走っている日野町です。将来を見据えた取り組みをさらに協力に進めなければなりません。一度だけの人生。楽しく暮らせるようお願いします。

6年度、創生戦略の策定に向けて取り組まれています。前回の実績と反省点はどうか。

町長 高齢者対策は、町民が健康で安心、安全な生活を守ることを基本目標に健康寿命の延伸、集落支援を中心に施策を展開。概ね目標を達成したと思います。

議員 元気で長生きするためには①百歳体操などの地域参加、②運



金持百歳体操

動、③食事が大切と言われていますが、その取り組みを伺います。

町長 百歳体操は40団体・334名の方が取組み。食事については調理実習や「チャンネルひの」で紹介しています。

議員 旧黒坂小学校後に社会福祉協議会の事務所移転に伴い、百歳体操など、町民だれもが集う部屋を設けられる考えはありませんか。

町長 多目的ホールは、現在リノベーションの拠点として活用しています。百歳体操などにも活用していただけたらと考えます。

また、社協が行事を企画された場合、使用も可能です。

議員 リバーサイドでの健康づくり事業の送迎についてのお考えは。

町長 今年度から、町営交通の臨時便運行という形で、無料送迎サービスを実施します。多くの団体にご利用いただけたらと思います。

### 水田活用直接支払交付金 交付対象外農地の対応は

議員 水田活用の直接支払交付金において交付対象外となる農地、農家の対応策をお聞きします。

町長 令和4年度からの5年間に1度も水張りが行われない農地は令和9年度以降、交付対象としない方針が示されました。協議会の地区推進委員への制度説明や農家の皆さんに向けて説明チラシの配布を行いました。長年ソバを栽培してきて今さら水を張れるか心配などの声が多数寄せられており、現場に不安が広がっております。農家の不安を取り除くための要件の見直しや丁寧な説明などにつきまして、国に対して要望しているところでございます。見直しと併せて対象外農地、農家への新しい支援策を創設いただくよう要望を続けてまいりたいと思っております。

議員 この制度を見直してほしい



橘原のソバ(上)、下黒坂のソバ(下)

という意見書は国に議会からも出しました。農林公社の決算書から読み取ると、88戸、25ヘクタール、本町の1割の耕作地がソバ栽培で、この交付金は500万円と多くなります。ソバ栽培が交付金の対象外になれば後継ぎがいない農家が多数の本町の農地は荒廃農地になると思います。

町長 おっしゃられるとおりだと思います。守るべき農地と、もうこれはギブアップだなんていう農地はもう少し明確にしていけないといけないと思っております。全ての農地に同じように税金を投入するっていうのはなかなか厳しいと思えます。

議員 そのような考えなら、みんな荒廃農地になりますよ。町独自の税金投入の施策を次の農家プランでつくりたいと本町の農業は、衰退どころか破滅しますよ。ということを警告しておきます。

### 役場職員の確保方策は

議員 職員の採用試験を早めた理由はなぜですか。

町長 県内町村の傾向として、若者の人口減少により試験を受ける人が少ない。他業種へ人材が流れ、町の職員を確保することが難しい危機感からである。

議員 昨今の行政サービスの拡大で事務量が増えています。日野郡など広域での行政事務提携は考えられませんか。

町長 し尿や可燃ごみの処理を衛生施設組合、不燃ごみの処理や常備消防、介護認定や障害認定審査会の事務を西部広域行政管理組合、後期高齢者医療保険を県高齢者医療広域連合に委ねている。

議員 事務の減量化になるか解りませんが、隣町では防災無線放送を緊急以外AIで流しています。ご存知ですか。

町長 知りませんでした。

### 複式授業は

議員 黒坂小・根雨小の時は複式授業もあつた様に聞きましたが、現在はどうなっていますか。

教育長 県の学校編成基準では2つの学年の児童合せて16人、1年生と後期課程(中学生)では8人を下回る場合複式となる。現在複式授業はありません。ただし、多くの人数で活動することにより教育効果が上がる場合、例えば体育の授業で効果的なゲーム運動などは一緒に学習する場合があります。



安達 幸博議員



坪倉 敏議員



多様化する役場業務



小河 久人議員



補聴器購入制度補助拡大

議員 高齢化率が高くなつていま... 第9期介護保険事業計画に...

町長 勉強して、色々事例を調べ... てみてやっていきたいと思いま...

議員 聴覚検診も普通の住民検診... に入れるべきだと思いますがど...

町長 検診の項目に入れるべきだ... と思いますので、何故外れてい...

議員 東京都港区の取組みを参考... にし、自分に本当にあった補聴器...



高額な補聴器

ようなお話であれば今からでも出... 来ると思います。

我が町の奨学金制度

議員 財源を確保した上で、今後... の移住定住対策の一環として、奨...

町長 目につくような、移住定住... とか人口の維持についていうこと...

議員 計画は全くありません。... 議員 日野学園の場所へ保育所を...

将来の地域を担う人材の育成

議員 日野高校を存続させるべく、... 町はこれまでに1億5000万円を...

支援の目的の一つに「将来の地... 域を担う人材の育成」があります...

地域で活躍する人材の育成のた... めに、町がもっと直接に生徒にア...

町長 そういうことは必要と思ひ... ます。工夫していきたいです。

日野高校魅力向上推進事業につ... いては、日野郡3町が連携し引き...



中山 法貴議員



町の大事業は長期計画を町民に示すべきでは

議員 日野学園は新校舎建設以降... も駐車場整備やグラウンド改修とい...

町長 保育所の移転は令和17年以... 降の施設更新時期までに検討して...

議員 計画は全くありません。... 議員 日野学園の場所へ保育所を...

町長 保育所の移転は令和17年以... 降の施設更新時期までに検討して...



町外学生のための日野高校双葉寮



梅林 智子議員



日野郡に計画されている風力発電

議員 稼働予定20年間でふまえて... この事業のメリットデメリット...

町長 一般的にメリットとして... は、税収が上がることですが、そ...

議員 町は、説明会に職員を派遣... し町の広報紙お知らせ版などで、...

町長 行政の立場として協力して... いるが、特に肩入れしている訳で...

議員 環境影響評価についてどう... 考えるか。町長 おしどりはじめ野鳥全般、

6月定例会で提出した意見書

地方財政の充実・強化を求める意見書

1. 社会保障の充実、地域活性化、DX化、脱炭素化、物価高騰対策、...

2. とりわけ、子育て対策、地域医療の確保、介護や生活困窮者の自立支援...

3. 地方交付税の法定率を引き上げるなどし、臨時財政対策債に頼らない...

少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書

1. 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる学級編制標準の引き下げ等...

2. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。

令和6年6月18日提出

鳥取県日野町議会



クマタカ等希少な猛禽類についても懸念していますし、土砂災害についても懸念しています。

議員 おしどりと地域住民の健康と幸せを守り抜く覚悟はありますか？

町長 大切なこととは考えますか、熟慮したいと考えます。



# 第14回 日野に生きる

## アユ釣り ～多くの人に夢を与える～ 瀬田 匡志 さん (安原)

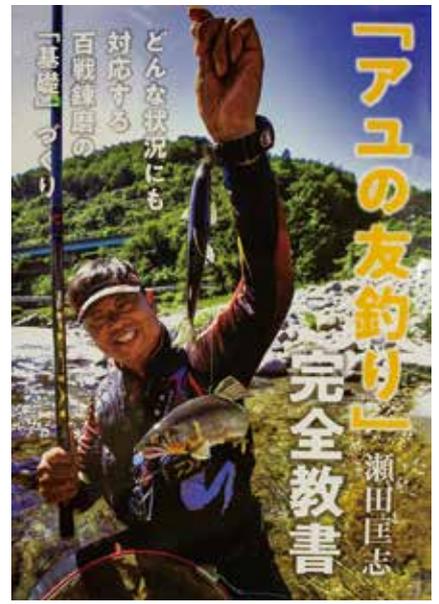
中国山地を源流に日野町を流れ、日本海に注ぐ一級河川の日野川(77歳)を家の前にして安原で育った瀬田匡志さん(48歳)。  
幼少の頃から川で遊び魚釣りに興じ、小学校6年生の頃からアユの友釣り(おとりのアユを縄張りに入れ、怒って攻撃してくるアユを針に引っかけて釣る日本独自の釣法)を始めた。  
瀬田さんは研究熱心で、チャレンジが旺盛。日野町内の日野川は、石組がよくアユ釣りの適地でホームグラウンドと話す。日野川を



瀬田匡志CUPに親子で参加

愛し、アユ釣りに来られた先輩とのコミュニケーションを大切に、技を磨く。  
アユ釣りの全国大会出場は12回を数え、33歳で全国各地のアユ釣りの名手が競うダイワ鮎マスターズ全国大会で初優勝に輝いた。  
その後、令和元年には、長男の将太さんも予選を勝ち抜き、親子で初の全国決勝大会に出場も。ダイワ鮎マスターズ全国大会は、前人未到の優勝3回の功績。  
この他、数々の全国大会で優勝するなど、正に日野町、日野川が生んだ『アユ釣り名人』です。

「アユの友釣り」完全教書 どの状況にも対応する百戦錬磨「基礎」づくりの出版もされています。  
瀬田さんは、会社員をしながら釣り具メーカーのテスターの仕事を始め、特にアユ釣りのシーズンは、各地の大会など、全国を飛び回る多忙の毎日を送り、釣り行日数は40日を数えるという。安心してアユ釣りができたことは、家や子供を任せることができた妻の理解と協力無くしてできませんと、感謝の言葉を。会社員をしながら「全国大会で勝つことで、全国を目指す多くの釣り人に夢を与えたい」と話す。目標は親子三代でアユ釣り、そして年に一度のマスターズ



予選会から私、息子、孫そしてファミリーで参戦出来る日が来るのが夢ですと、熱く話された。  
◇「第4回日野川鮎友釣り選手権瀬田匡志CUP」(日南の水を守る会主催)が6月9日、日南町で開催されました。  
瀬田さんも競技に参加。予選を勝ち抜かれ、決勝戦は橋の真下で釣りをされ、名人の竿裁きを見ようと大勢の人だまりが出来ました。成績は優勝。さすがです。表彰式ではホスト役としてゲームなど盛り上げ、来場者を最後まで満足させました。

### あとがき

JR伯備線を走る旧型特急「やくも」が6月14日でラストラン。42年間の運行に感謝を込めて撮影に。全国から多くのカメラマンが鉄道沿線にいらっしやいましたので、温かくお迎えし、本町のPRに努めました。

以前、撮影等マナーの悪さが指摘されましたが、広報(地元有志による看板設置等)の後は、乱暴な撮影が無くなったようです。

先般も出かける議会で、多くのご意見を頂きました。広報(議会、たより)は、皆様と議会を結ぶ懸け橋です。議会、たよりに「声」を頂き、住みよいまちづくり、意見をお願いします。(松本 利秋 記)

#### 議会広報常任委員会

- 委員長 坪倉 敏
- 副委員長 小林 良泰
- 委員 松本 利秋
- 委員 金川 守仁
- 委員 梅林 智子
- 委員 小河 久人

